

枚方市議会議員 2期目

# 手塚たかひろ

平和・自治・市民

議会活動報告(2011.4~)

No.39 2018年10月1日

連絡先 枚方市大垣内町2丁目8番27号  
シンエービル別館2階

Tel・Fax 072-846-8780

自宅 枚方市宮之下町 13-12

携帯 080-1509-0706

FB <https://www.facebook.com/tezukatakahiro/>

HP <http://www.tezukatakahiro.info/>



## 税金の無駄遣いを許しません

### 憲法を生かし、 市民が決める枚方市に！

### 全議員報酬半減・ 政務活動費廃止で 8億円の節約を

議員就任以来、政務活動費廃止・議員報酬半減を  
実行しています。

① 全国各地で不正使用が問題になっている政務  
活動費(月7万円)は、受け取っていません。

- ◆私一人で、8年間で約650万円の節約
- ◆議会で政務活動費を廃止すれば、全議員  
32人で4年間、約1億円の節約

節約

② 高すぎる議員報酬(年間約1100万円)  
から半額を大阪法務局に供託。

- ◆これまで3000万円超を供託
- ◆議会で議員報酬を半減すれば、全議員  
32人で4年間、約7億400万円の節約

節約

★削減した4年間約8億円は、図書館分室の  
継続、被災住宅再建など福祉・教育・防災の  
費用に回せます。

### 美術館建設を 市民とともに 白紙撤回

次はよりよい図書館づくりへ

1年半にわたり、市民と一緒に香里ヶ  
丘中央公園で見守り活動やシール投  
票などに取り組み、白紙撤回を実現  
し、公園の緑を守りました。美術館の  
維持費年間7000万円の税金の  
無駄遣いを止めました。

節約

現在は、市民の意見が反映  
された香里ヶ丘図書館づくりに取り  
組んでいます。



美術館見守り活動

### 手塚たかひろのプロフィール

1947年 佐賀県唐津市生まれ  
福岡県立小倉高校、京都大学経済学部卒業  
京都市役所34年勤務(主に福祉関係)

2011年 枚方市議に当選  
平和で豊かな枚方を市民みんなでつくる会事務局長

家族: 妻、母、一男一女、猫(タマ)

趣味: バードウォッチング

読書(好きな作家 浅田次郎)

モットー: 権威におもねず、言うべきことは言う

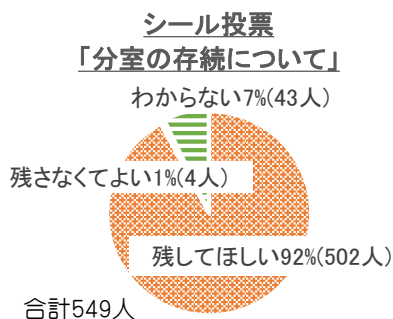
愛車: 自転車

# 市民に必要な支援を、市民が決める市政を

## 枚方市立図書館分室 (東香里、釈尊寺、茄子作)の存続を

枚方市は香里ヶ丘図書館の建替オープンに合わせ、上記3分室の廃止を計画しています。「香里ヶ丘図書館は遠くて、交通の便がよくない」「こどもから高齢者まで本と人にふれあえる身近な場をなくさないで」と、地元の多くの方々が存続を望んでいます。

8～9月に各分室前で実施したシール投票



『分室の存続について』の結果、「残してほしい」という声が圧倒的多数を占めました。

## 市民が議会で発言できる機会 サポート

7年半の間に議会に出された請願22件のうち、半数(11件)の紹介議員になりました。請願(紹介議員が必要)した市民は、議会で意見を述べることができます。市民が直接発言する場をつくりました。

### 《紹介した主な請願内容》

- 市議会議員への政務活動費支給の廃止
- 香里ヶ丘中央公園への美術館(負担付き寄附)受け入れ計画の中止
- 生涯学習市民センター・図書館への指定管理者制度導入(管理運営の民間任せ)反対
- 学校給食等の食材の放射能検査の実施

## 市民サービスを低下させる 指定管理者制度を見直す

◆市は、民間委託と指定管理者制度導入(管理運営を民間任せ)を進めています。災害に強い枚方の実現には、市職員の力が必要です。民間委託や指定管理者制度導入で、市民の命を守るために必要な職員が足りません。職員削減は限界です。

◆指定管理者制度が導入された生涯学習市民センターや図書館には、市職員が一人もいません。仕事の継続性や専門性が損なわれ、市民サービスの低下につながります。

### ◆駐車場の有料化に反対

市役所・市立病院に続き、体育館・王仁公園などの駐車場も有料化が決まりました。料金は指定管理者(民間)の収入です。市民にとっては負担増で、メリットはありません。

## 赤ちゃんからお年寄りまで 尊厳ある生活ができる枚方市に

「憲法第25条(生存権の保障)を生かし、平和で豊かな市民生活の実現のために、重要なことは市民参加で決める枚方市」を目指して活動しています。

1. 保育所や特別養護老人ホームを増設し、待機児・待機者を解消
2. 医療費は中学卒業まで無料に
3. 小学校5、6年までの35人学級を早期実現し手厚い教育を
4. 新婚家庭への住宅費支援などの若者支援の拡充
5. 憲法改悪反対、平和施策の充実
6. 原発廃止、再稼働反対

